



ゴミストッカー

ゴミストッカーFS型

取付・取扱説明書

四国化成の製品をお買いあげいただきありがとうございます。
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読み
いただき正しい施工とご使用をお願いします。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害の程度を、次の表示で
区分し説明しています。

 警告	取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負うおそれがある 内容を示しています。
 注意	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、 または物的損害の発生が想定される状況を示しています。
 重要	取付手順で、特に注意して作業をしていただきたいことを示しています。 守っていただかないと組付けができない内容、または商品全体に後々 不具合が発生するおそれがある内容を示しています。
 参考	施工をおこなうときに参考になる情報を示しています。

施工業者様へ

施工上のご注意

- 施工は専門業者が行ってください。専門知識のない方による施工は、不具合・事故発生の原因となることがあります。
- 組立て、施工の際は、必ず同梱の部品を使用してください。異なる部品を使用すると折れ、強度低下、緩みなどにより、脱落
など、思わぬ事故やけがにつながるおそれがあります。
- ネジ、ボルト等はまっすぐに最後まで締め付けてください。締め付け不良は強度低下など思わぬ事故やけがにつながるおそれ
があります。

設置場所について

- 落雪・落下物のおそれがある場所、または強風で蓋が吹き上がるおそれのある場所への設置は避けてください。
- 給湯器や暖房器具などの排気熱が直接当たる場所には施工しないでください。また、製品付近でたき火などの火気を使用
しないでください。熱により部材が変形・劣化するおそれがあります。
- この商品はアンカー固定式です。設置時に水平のレベル出しを行い、アンカーで確実に固定し、動かないようにしてください。

組立について

- 施工にあたっては、必ず「取付・取扱説明書」の手順に従ってください。

完成時の確認・引き渡しについて

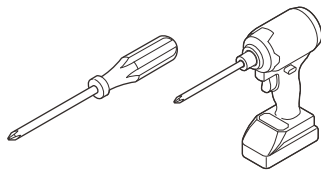
- 施工完了後は、取りつけたネジ類に緩みがないか必ず確認してください。
- 施工完了時には、お施主様へ使用方法・保守・点検についてご説明ください。

お願い

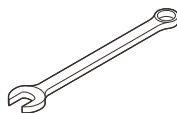
この「取付・取扱説明書」は、施工完了後に必ずお施主様へお渡しください。

施工の際は下記の用具をご準備ください。

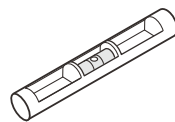
- **ドライバー**
(またはインパクトドライバー)



- **スパナ**
 - ・ 対辺7mm (M4用)
 - ・ 対辺10mm (M6用)



- **水平器**



施工の前に

型式別梱包組合せ表及び梱包部品一覧表をご覧ください、お買い上げの型式コードの梱包数と部品をお確かめください。

● 梱包組合せ表

梱番	梱包名称	型式コード (梱包)	型式コード			
			GFS-1012 (間口10)	GFS-1312 (間口13)	GFS-1612 (間口16)	GFS-1912 (間口19)
1	側面パネル他	GFS-K1BK	1	1	1	1
2	パネル・蓋 (W10)	GFS-K2BK	1			
3	パネル・蓋 (W13)	GFS-K3BK		1		
4	パネル・蓋 (W16)	GFS-K4BK			1	
5	パネル・蓋 (W19)	GFS-K5BK				1
6	床パネル他 (W10)	GFS-K6BK	1			
7	床パネル他 (W13)	GFS-K7BK		1		
8	床パネル他 (W16)	GFS-K8BK			1	
9	床パネル他 (W19)	GFS-K9BK				1
10	前後上枠・小部品 (W10)	GFS-K10BK	1			
11	前後上枠・小部品 (W13)	GFS-K11BK		1		
12	前後上枠・小部品 (W16)	GFS-K12BK			1	
13	前後上枠・小部品 (W19)	GFS-K13BK				1
OP	ガススプリング交換キット(間口16用)	GSGK-K15				
OP	ガススプリング交換キット(間口10・13・19用)	GSGK-K16				
OP	交換用クッションゴム	GFS-MPT1				
梱包数合計(個)			4	4	4	4

OP：オプション

梱包別部品一覧表

各部品の中にはシールを貼ったものがあります。
本説明書では下半分の部品ナンバーで表示しています。

(シールの例)



- ← 商品の分類番号
- ← ロット番号
- ← 部品ナンバー

部品ナンバーと名称	分類番号	機種別数量			
		間口10	間口13	間口16	間口19
①側面パネル 左	CD07	1	1	1	1
②側面パネル 右	CD07	1	1	1	1
③床枠	CD10	2			
	CD13		2		
	CD16			2	
	CD19				2
④火打ち	CB00	2	2	2	2
⑤床パネル 大	CD07	2	2	2	2
⑤床パネル 小	CD07		1	2	3
⑥背面パネル	CD10	2			
	CD13		2		
	CD16			2	
	CD19				2
⑦前上枠	CD10	1			
	CD13		1		
	CD16			1	
	CD19				1
⑧前面パネル	CD10	1			
	CD13		1		
	CD16			1	
	CD19				1

部品ナンバーと名称	分類番号	機種別数量			
		間口10	間口13	間口16	間口19
⑨後上枠	CD10	1			
	CD13		1		
	CD16			1	
	CD19				1
⑩蓋	CD10	1			
	CD13		1		
	CD16			1	
	CD19				1
⑪後上枠カバー	CD07	2	2	2	2
⑫ガススプリングセット	CD10	1	1		2
	CD16			1	
⑬床枠 中	CB07			1	2
⑭横棧	CD10	1			
	CD13		1		
	CD16			1	
	CD19				1
⑮根太	CB07	1	2	2	2
⑳ステー	CD00	2	2	2	2
㉑カバー	CD00	2	2	2	2

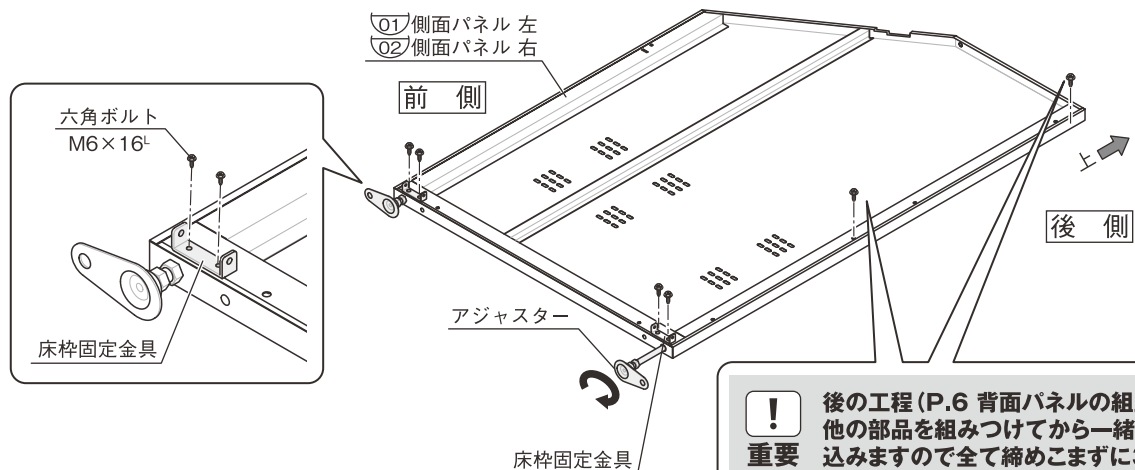
部品名称	形状	機種別数量			
		セットコード			
		間口10	間口13	間口16	間口19
ナベネジ M8×12 ^L		2	2	2	2
六角ボルト M6×16 ^L		60	60	70	84
ナット M6		8	8	8	8
ナット M4		2	2	2	2
ロックナット M6		5	5	5	5
皿 M4×12 ^L 小頭		10	10	10	10
トラス小ネジ M4×16 ^L		7	7	7	7
皿小ネジ M4×12 ^L		5	5	5	5
六角ボルト M6×20 ^L		6	6	6	6
ネジキャップ M6		35	35	41	51
ワッシャー M6		8	8	8	8
ワッシャー M4		2	2	2	2
組立ネジ		2	2	2	2
段ネジカラー		5	5	5	6
ウェーブ ワッシャー		1	1	1	2
樹脂ワッシャー		1	1	1	2

部品名称	形状	機種別数量			
		セットコード			
		間口10	間口13	間口16	間口19
前パネル 固定金具		2	2	2	2
ガススプリング 取付金具		3	3	3	4
床枠固定金具		4	4	6	8
アジャスター		4	4	4	4
アジャスター (床枠中用)				2	4
取手		1	1	1	1
パチン錠		1	1	1	1
掛け金		1	1	1	1
クッションゴム		2	2	2	2
穴ふさぎ φ20		3	3	5	5
穴ふさぎキャップ小		4	4	4	4
オールアンカー (SC-1070)		4	4	4	4
取付・取扱説明書		1	1	1	1

2

側面パネルへのアジャスター・床枠固定金具の取り付け

1. ① 側面パネル左の下部にアジャスターを取りつけてください。
2. 下図のように、アジャスターのナットが側面パネルに当たる位置までねじ込んでください。
※アジャスターのナットは外さないでください。
3. ① 側面パネル左の下部に床枠固定金具をネジ止めしてください。
4. 後側の一番上と上から三番目のネジ穴にネジを仮止めしてください。
5. 側面パネル右も同様にに取りつけてください。



本図は側面パネル左を示します。



重要

後の工程(P.6 背面パネルの組立)にて他の部品を組みつけてから一緒に締め込みますので全て締めこまずに3mm程度浮かせた状態にしてください。

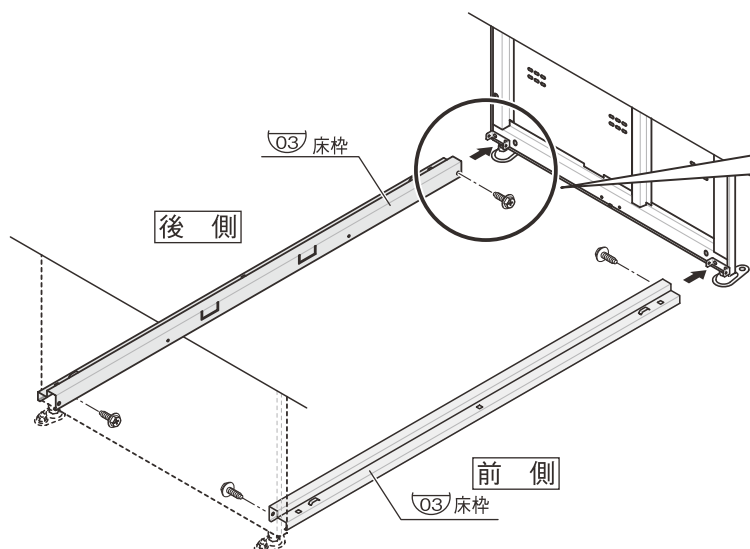
使用部品数量

① 側面パネル 左	—	1
② 側面パネル 右	—	1
アジャスター	—	4
床枠固定金具	—	4
六角ボルトM6×16 ^L	—	12

3

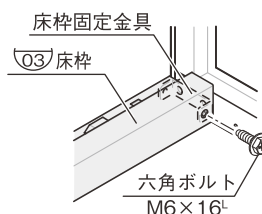
床枠の組立

1. 側面パネル左に取りつけた床枠固定金具に ③ 床枠を差し込むようにして取り付けしてください。
2. 側面パネル左と ③ 床枠をネジ止めしてください。
3. 側面パネル右にも同様に取り付けしてください。
4. 間口16、19の場合は床枠に床枠固定金具を取りつけてください。



重要

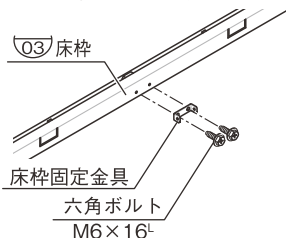
床枠は内側のみネジ止めしてください。



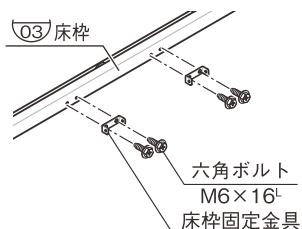
参考

間口16・19は床枠2本ともに床枠固定金具を取りつけてください。

間口16の場合



間口19の場合

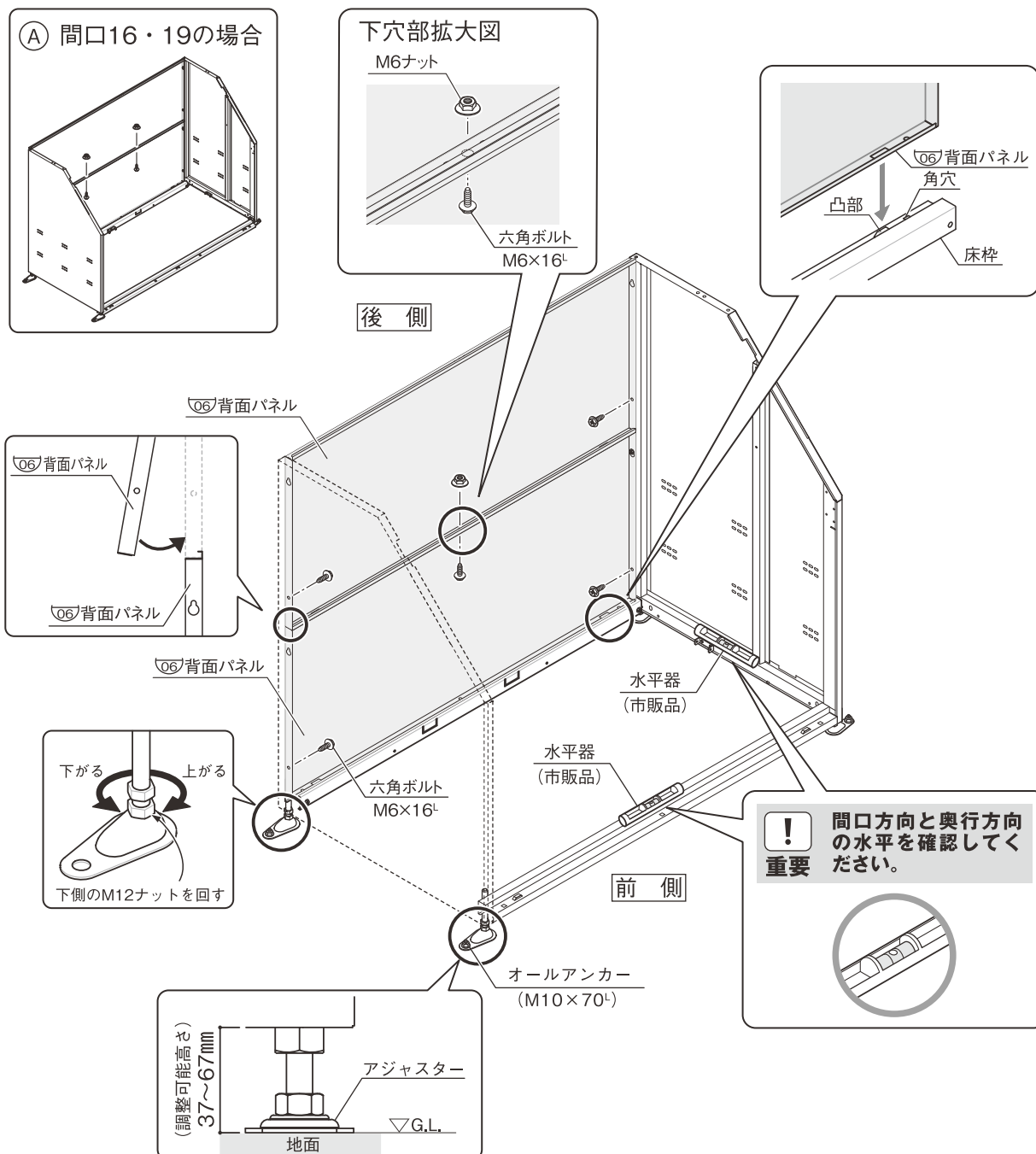


4 背面パネルの組立・水平の調整

使用部品数量

①⑥ 背面パネル	2
六角ボルトM6×16 ^L	
間口10	5
間口13	5
間口16	6
間口19	6
ナットM6	
間口10	1
間口13	1
間口16	2
間口19	2
オールアンカー (M10×70 ^L)	4

1. 下段の ①⑥ 背面パネルの穴を側面パネルに取りつけていたネジに引っ掛け、下側の角穴に床枠の凸部が入り込むように下に押し付けてからネジ止めしてください。
2. 上側の ①⑥ 背面パネルも同様にに取りつけてください。
※上側の背面パネルを取りつける際は下側の背面パネルに引っ掛けて取りつけてください。
3. 背面パネル同士を六角ボルトM6×16^Lと六角ナットでネジ止めしてください。
※間口16型・19型は2ヶ所ネジ止めしてください。(A参照)
4. 水平器(市販品)で水平の調整を行ってください。調整はアジャスターの下側のナットM12を回して調整してください。※調整可能高さは37~67mmです。
5. 高さ調整が終わったら上のナットM12を本体に締め付けてください。
6. 下穴(径φ10.5)をあけて、オールアンカーで固定してください。
※アジャスター座の向きは「P4 ■アンカー位置図」を参考にしてください。



5 火打ちの組立

使用部品数量

④ 火打ち	2
六角ボルトM6×16 ^L	4
穴ふさぎキャップ 小	4
ネジキャップM6	4

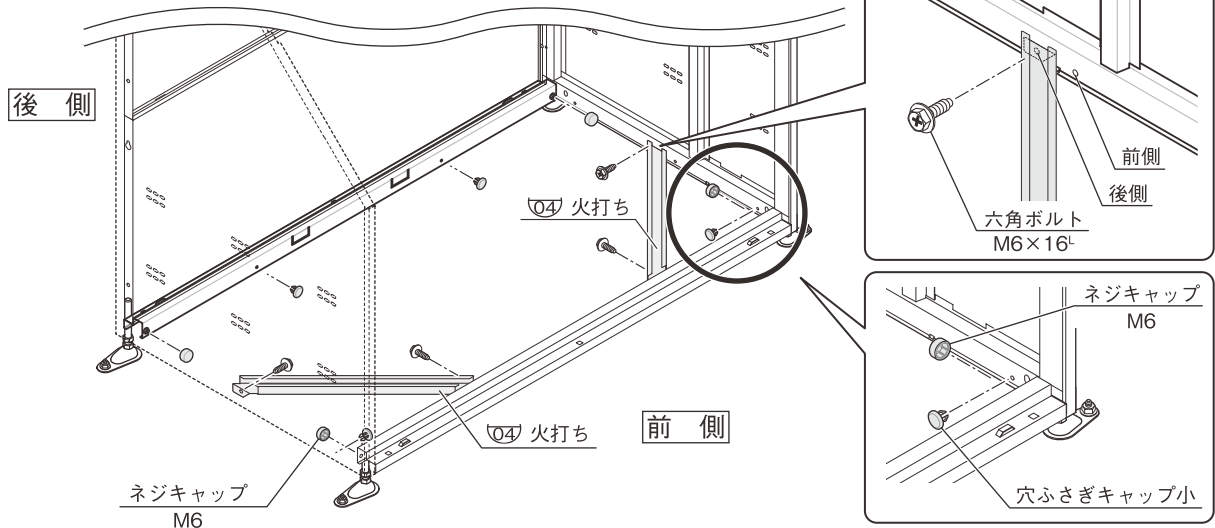
1. 床枠と側面パネルに ④ 火打ちをネジ止めしてください。



※ 2つあるネジ穴のうち「後側」のネジ穴に、ネジ止めしてください。

重要

2. 床枠と側面パネルのネジ穴に穴ふさぎキャップ 小を取りつけてください。
3. 床枠のネジをもう一度きつく締め直してから、ネジの頭にネジキャップを取りつけてください。



6 床枠中の組立 (間口16・19型の場合)

使用部品数量

⑬ 床枠中	
間口16型	1
間口19型	2
アジャスター (床枠中用)	
間口16型	2
間口19型	4
六角ボルトM6×16 ^L	
間口16型	4
間口19型	8
ネジキャップM6	
間口16型	4
間口19型	8

1. ⑬ 床枠中の裏側からアジャスター (床枠中用) を取り付けます。
2. ⑬ 床枠中を床枠に取りつけた床枠固定金具に差し込み、ネジ止めしてください。



⑬ 床枠中を取りつけた後、地面に当たる程度にアジャスター (床枠中用) を下ろしてください。

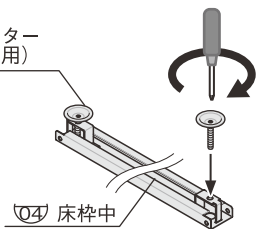
重要

3. ⑬ 床枠中のネジをもう一度きつく締め直してから、ネジの頭にネジキャップを取りつけてください。

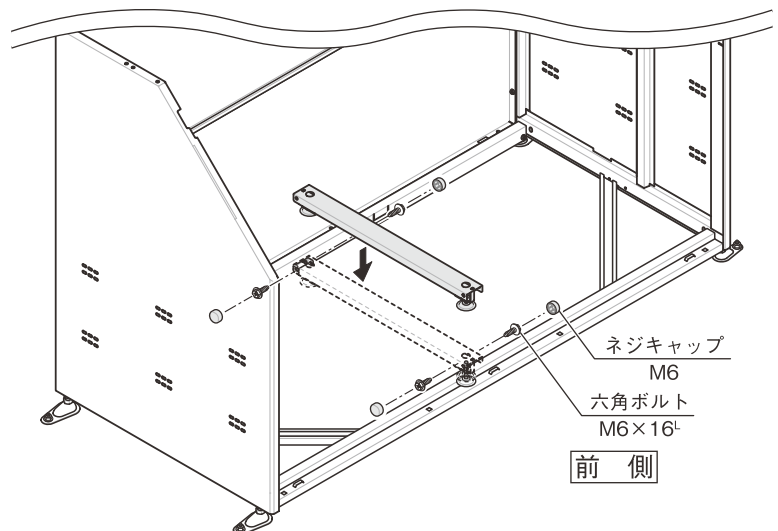
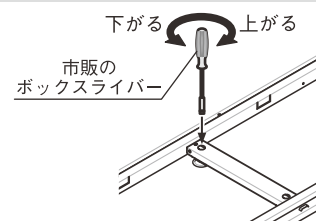


アジャスターがねじ込みにくい場合は、市販のドライバーをご使用ください。

アジャスター
(床枠中用)



アジャスター調整方法



※図は間口16型

7 根太の組立

使用部品数量

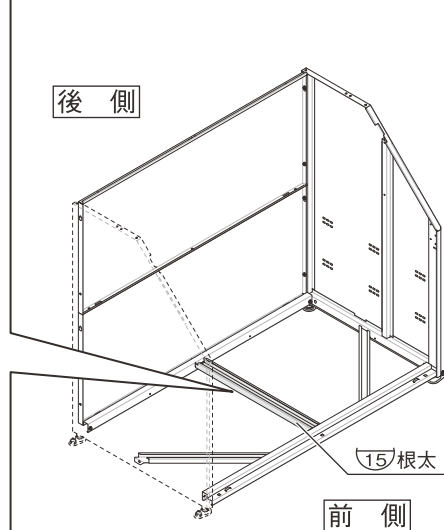
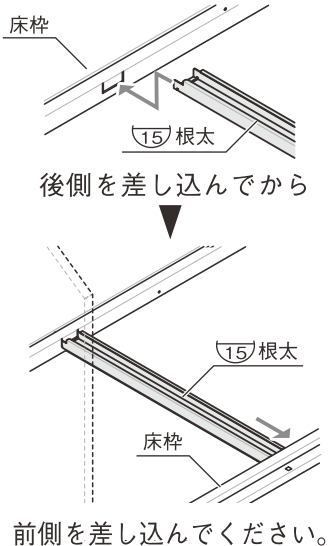
15 根太	
間口10	1
間口13・16・19	2

1.床枠に 15 根太を差し込んでください。

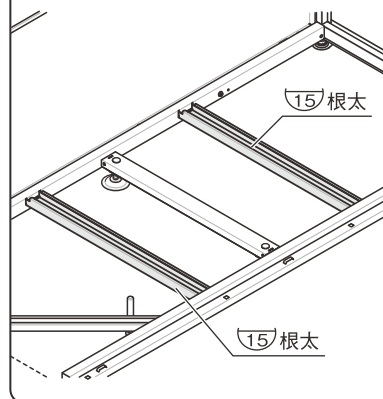
※ 間口13・16・19は根太を2箇所差し込みます。



根太の取り付け



間口13・16・19の場合
根太を2箇所差し込みます。



※図は間口10の場合

8 床・前上枠の組立

使用部品数量

05 床パネル 大	2
55 床パネル 小	
間口13	1
間口16	2
間口19	3
07 前上枠	1
六角ボルトM6×16 ^L	4
穴ふさぎφ20	
間口10	2
間口13	3
間口16	4
間口19	5

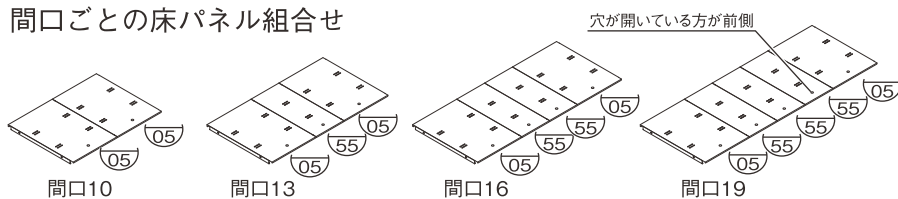
1.床枠に被さるように 05 床パネル 大を取りつけてください。

※ 床パネルの中央部に穴が開いている方が前側になります。

2. 05 床パネル 大を取りつけ後、穴ふさぎφ20で前側の穴をふさいでください。

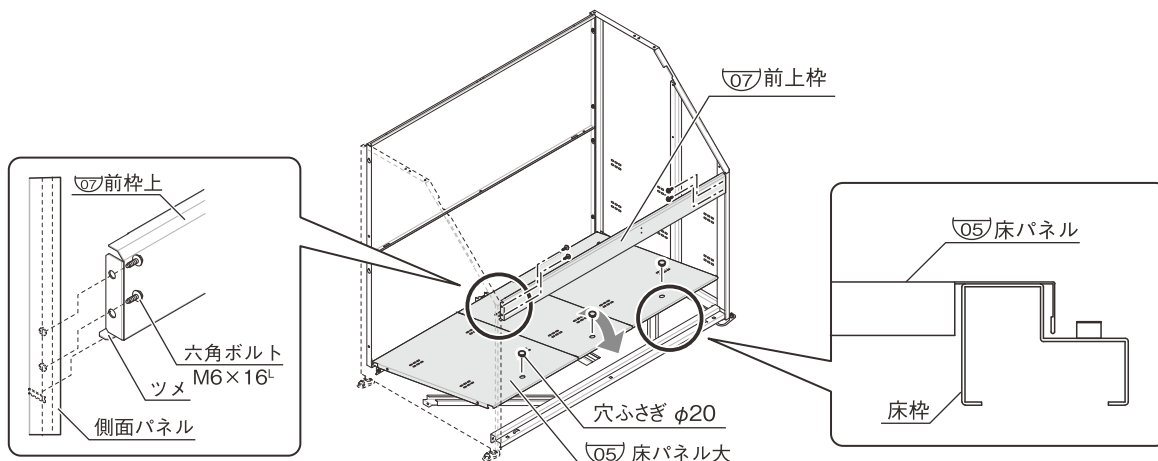
3.側面パネルの角穴に 07 前上枠のツメを差し込みネジ止めしてください。

間口ごとの床パネル組合せ



作業を行う際は床に乗らないでください。集中荷重により、床が変形する恐れがあります。

注意

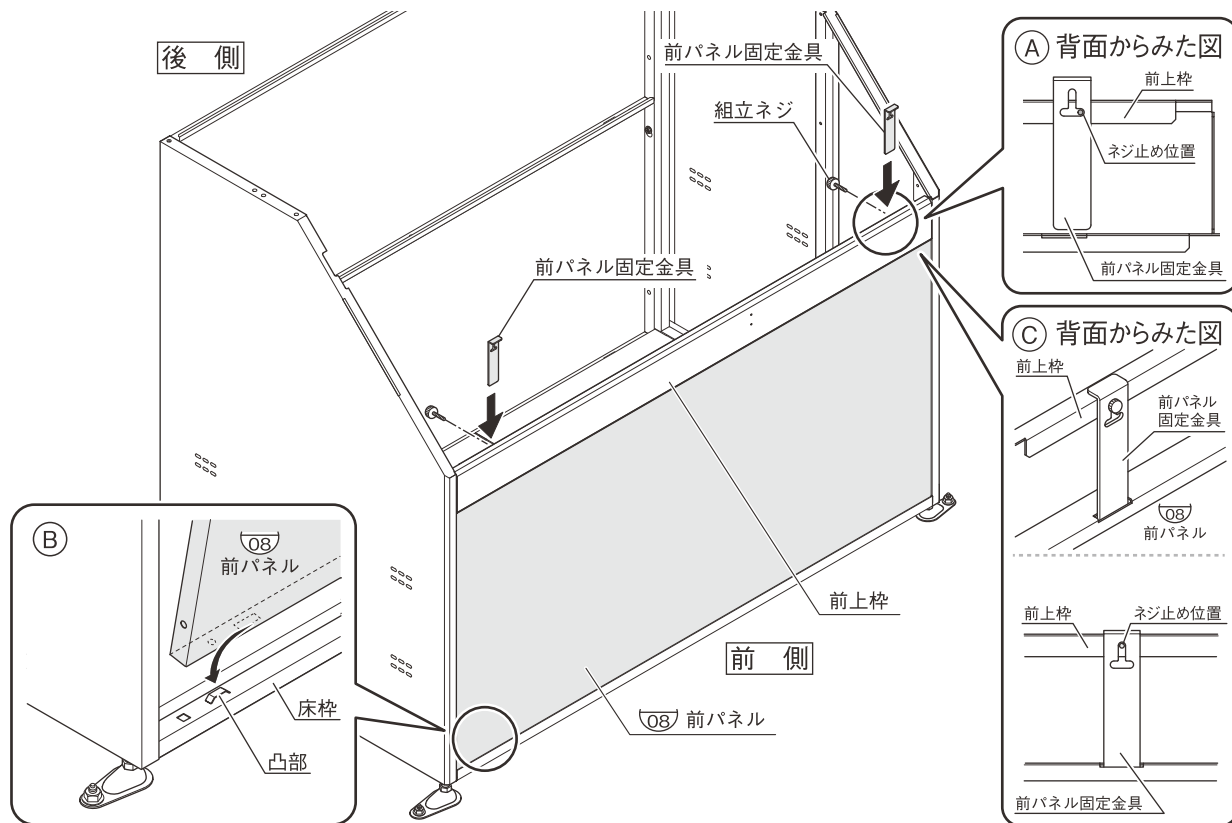


9 前パネルの組み立て

使用部品数量

⑩8 前パネル	1
前パネル固定金具	2
組立ネジ	2

- ⑩7 前上枠に前パネル固定金具を取りつけ、組立ネジで仮止めしてください。
(A参照)
- ⑩8 前パネルの下側の角穴を床枠の凸部に差し込んでください。(B参照)
- ⑩8 前パネルを上を起こして前パネル固定金具を⑩8 前パネル上部にある角穴に差し込んでください。(C参照)
※前パネルを取りつけの際は前上枠に押し付けながら取りつけてください。
- ⑩8 前パネルを取りつけ後、仮止めしていた前パネル固定金具の組立ネジをきつく締め直してください。

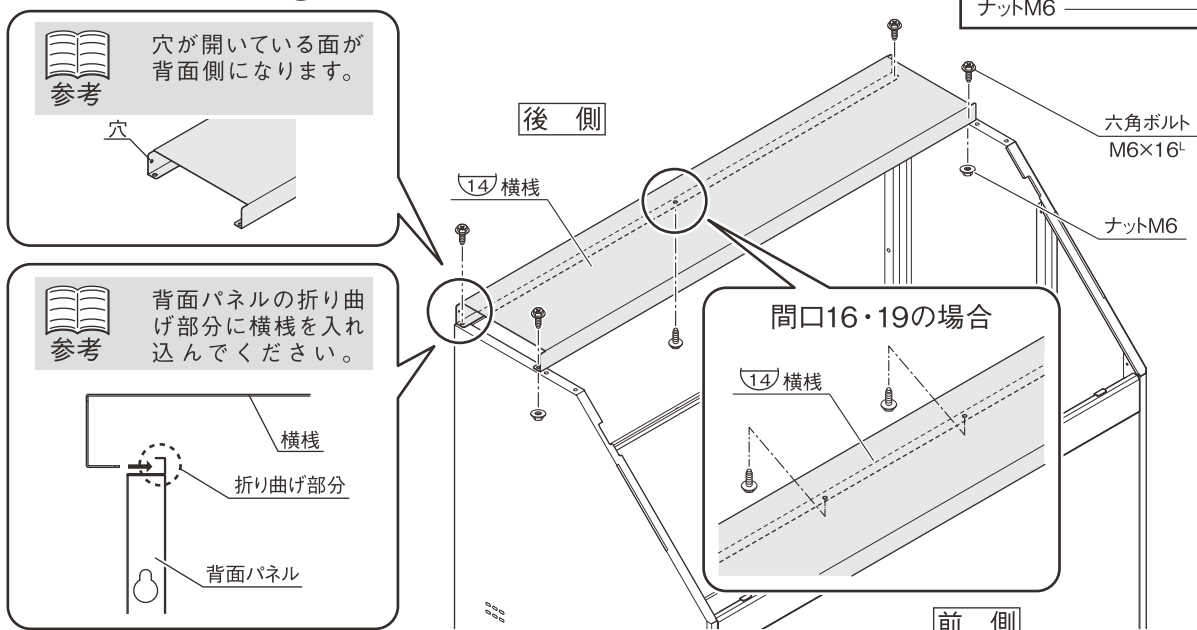


10 横棧の組み立て

使用部品数量

⑭ 横棧	1
六角ボルトM6×16 ^L	
間口10・13	5
間口16・19	6
ナットM6	2

- 間口10・13は1ヶ所、間口16・19は2ヶ所
下から背面パネルと⑭ 横棧をネジ止めしてください。



※図は間口10・13の場合

11 蓋と後上枠・ハンドルの組み立て

1. ⑩ 蓋を起こして ⑨ 後上枠と皿小頭ネジM4 ×12^Lで止め付けてください。
2. クッションゴムを、⑩ 蓋にトラスネジM4×16^Lでネジ止めしてください。
3. ⑩ 蓋にガススプリング取付金具を取りつけてください。
 - ① ガススプリング取付金具を ⑩ 蓋の角穴に差し込んでください。
 - ② ガススプリング取付金具を起こしネジ止めしてください。
4. ⑩ 蓋にハンドルを下からネジ止めしてください。

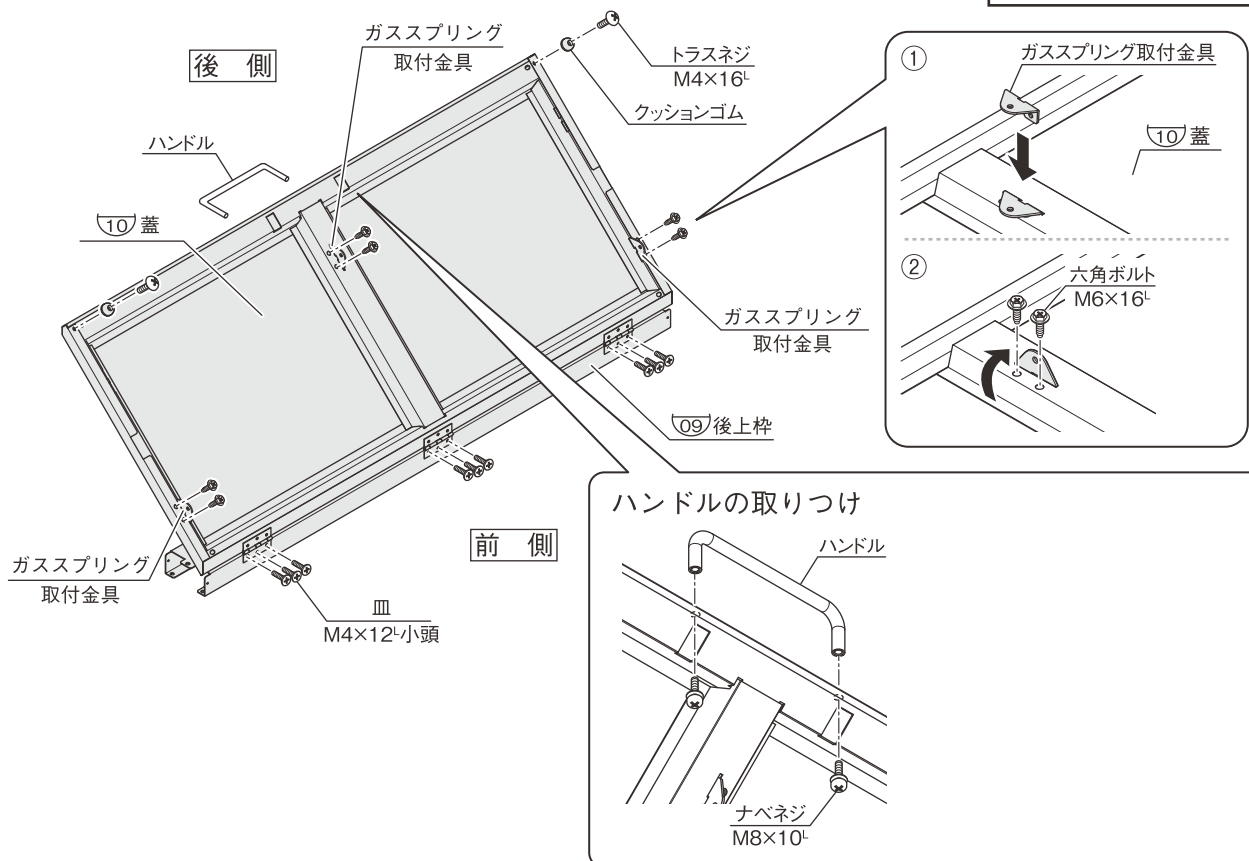


ハンドルをネジ止めする際、蓋の中にネジを落とさないように注意してください。

重要

使用部品数量

⑨ 後上枠	1
⑩ 蓋	1
ハンドル	1
ガススプリング取付金具	
間口10・13・16	3
間口19	4
クッションゴム	2
六角ボルトM6×16 ^L	
間口10・13・16	6
間口19	8
トラスネジM4×16 ^L	2
皿M4×12 ^L 小頭	9
ナベネジM8×10 ^L	2



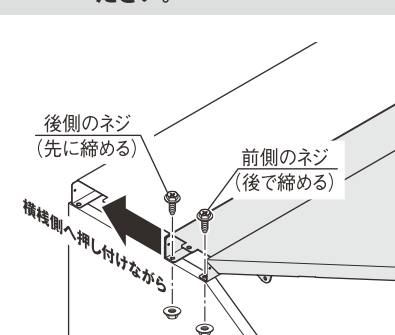
12 蓋と後上枠の取り付け

1. ⑩ 蓋を取りつけた後 ⑨ 後上枠を側面パネルにネジ止めしてください。

※ 横桟に押し付けながらネジ止めしてください。

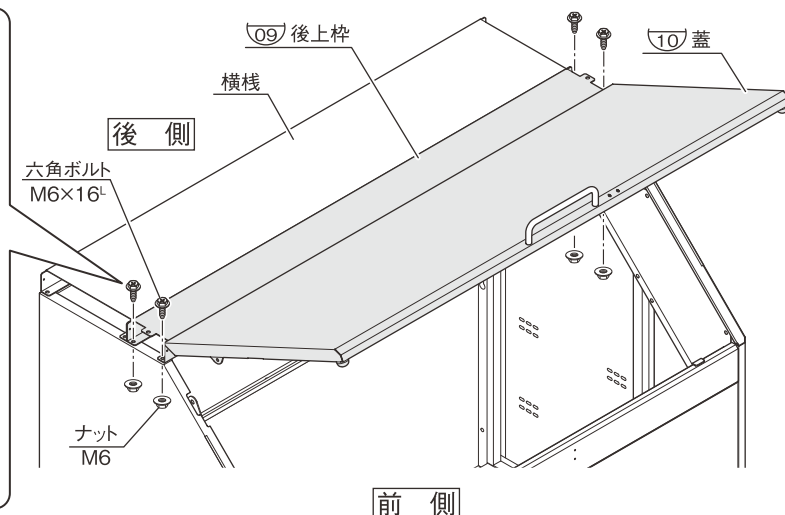


・後上枠を横桟へ押し付けながらネジ止めしてください。
・後側のネジから締め込んでください。



使用部品数量

⑨ 後上枠	1
⑩ 蓋	1
六角ボルトM6×16 ^L	4
ナットM6	4



13 ガススプリングの取り付け

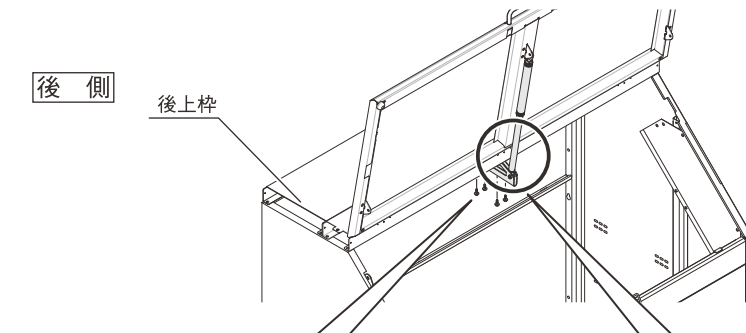
1. 後上枠にガススプリング固定金具を六角ボルトM6×16^Lでネジ止めしてください。
 2. ⑩8 蓋にガススプリングセットをネジ止めしてください。(A 参照)
- ※間口19はガススプリングセットを2個取りつけてください。



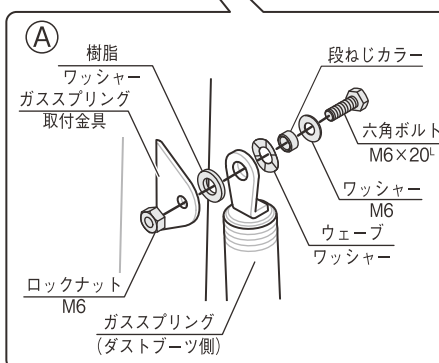
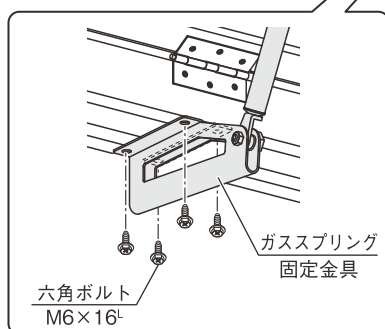
ガススプリングの取付方向や部品の組付け順序を誤ると、蓋やガススプリングに過大な荷重がかかり、破損や故障の原因となります。

後側

後上枠

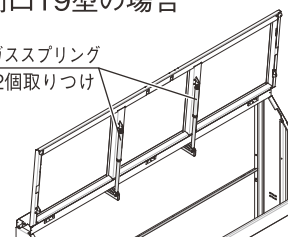


前側



間口19型の場合

ガススプリング
2個取りつけ



※2セット使用する場合、ガススプリングの取り付け向きはどちらも同じです。

使用部品数量

間口10・13・16

⑩2 ガススプリングセット	1
六角ボルトM6×16 ^L	— 4
六角ボルトM6×20 ^L	— 1
ワッシャーM6	— 1
段ねじカラー	— 1
ロックナットM6	— 1
ウェーブワッシャー	— 1
樹脂ワッシャー	— 1

間口19

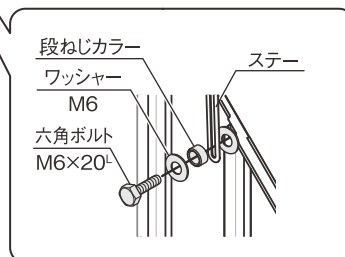
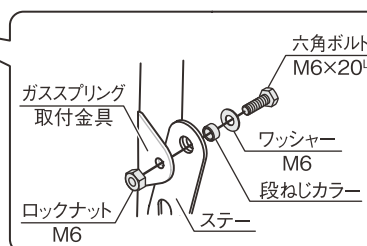
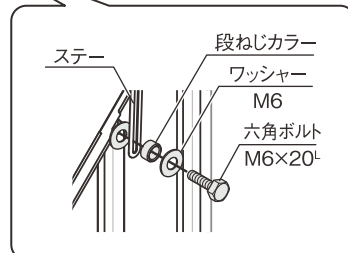
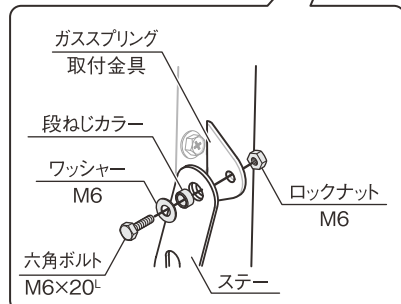
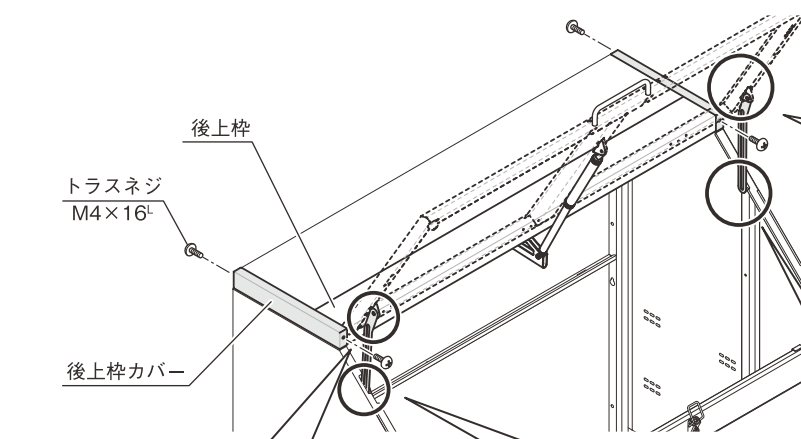
⑩2 ガススプリングセット	2
六角ボルトM6×16 ^L	— 8
六角ボルトM6×20 ^L	— 2
ワッシャーM6	— 2
段ねじカラー	— 2
ロックナットM6	— 2
ウェーブワッシャー	— 2
樹脂ワッシャー	— 2

14 後上枠カバー・ステーの組立

1. 後上枠に⑩11 後上枠カバーをネジ止めしてください。
2. 蓋と側面パネルにステーをネジ止めしてください。

使用部品数量

⑩11 後上枠カバー	— 2
ステー	— 2
トラスネジM4×16 ^L	— 4
六角ボルトM6×20 ^L	— 4
ワッシャーM6	— 6
段ねじカラー	— 2
ロックナットM6	— 2

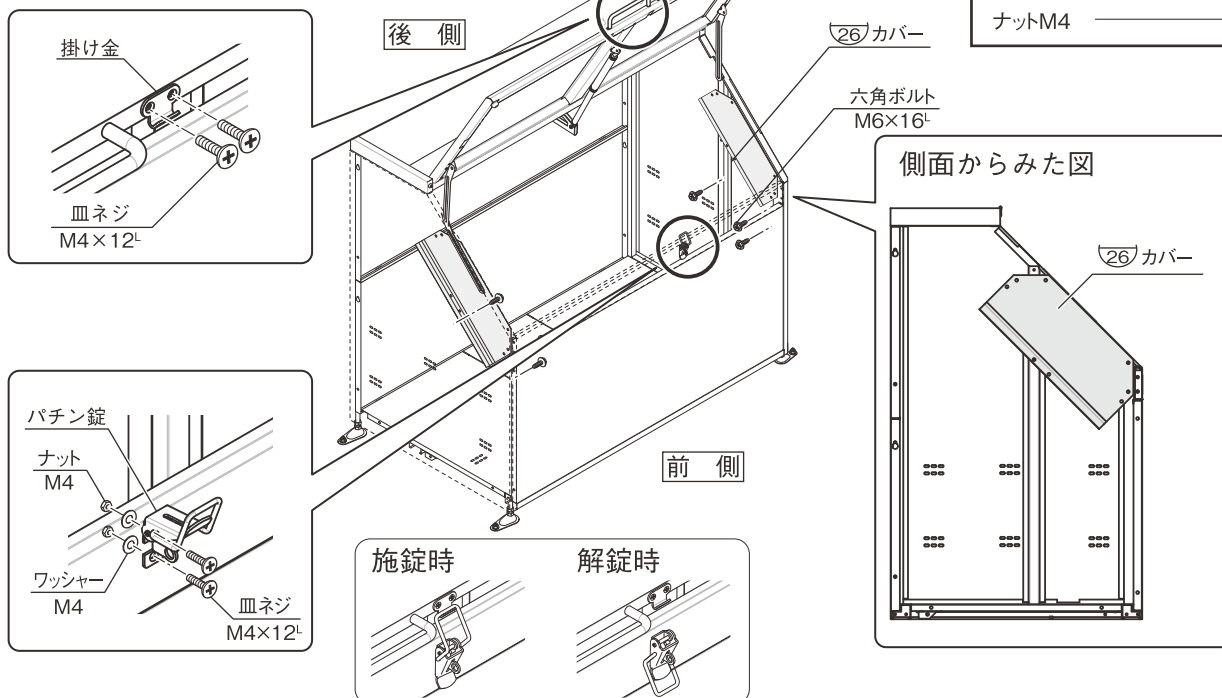


15 掛け金・パチン錠・カバーの取り付け

1. 蓋に掛け金を、前上枠にパチン錠をネジ止めしてください。
2. 側面パネルに (26) カバーをネジ止めしてください。

使用部品数量

(26) カバー	2
掛け金	1
パチン錠	1
皿ネジM4×12 ^L	4
六角ボルトM6×16 ^L	6
ワッシャーM4	2
ナットM4	2



16 ネジキャップの取り付け

使用部品数量

ネジキャップ	
間口10・13	34
間口16	40
間口19	50

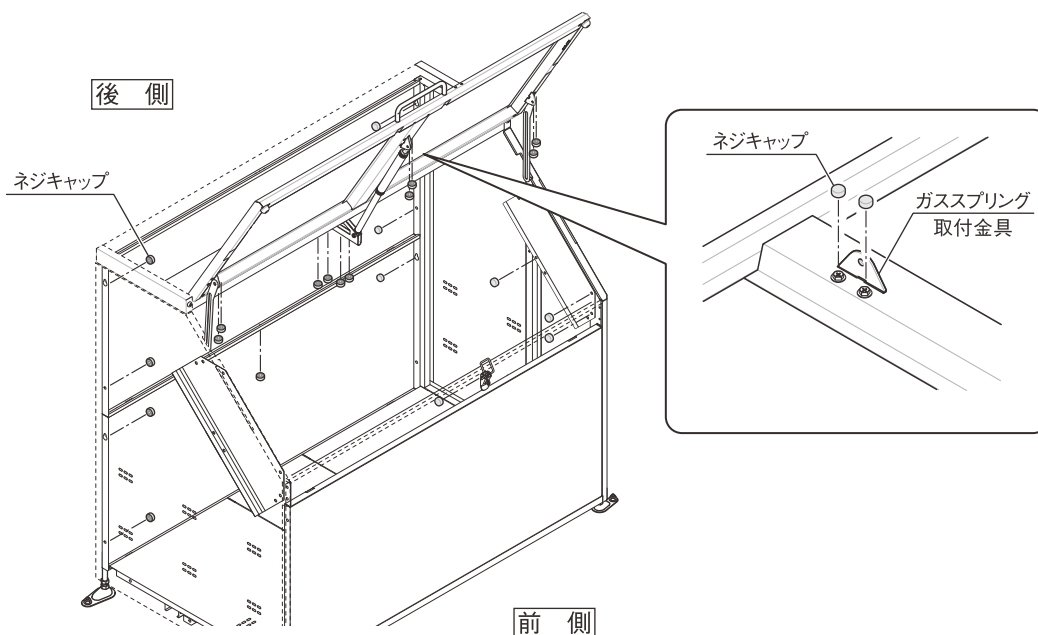
! ネジキャップを取りつける前に、各部のネジをもう一度きつく締め付けてください。

重要

1. ネジキャップ、穴キャップの取り付け後、パチン錠がスムーズに施錠・解錠できるか、確認してください。

! スムーズに施錠・解錠が行えない場合は、アジャスターの高さを再度調整してください。調整はアジャスターの下側のM12ナットを回して調整してください。
※アジャスターの調整はP6をご覧ください。

重要



使用上のご注意

- 開閉時には、人や物などの障害物がないことを確認してから操作してください。また、手足や衣服を挟まないよう十分注意してください。
- 扉を閉めた際は、施錠金具を必ず施錠してください。
- 錠金具の機構は、バネを使用したり、複雑な構造となっていますので、分解や改造をしないでください。思わぬケガをするおそれや故障の原因となります。
- 商品内部で遊ばないでください。
- 蓋でゴミを押しつぶすような閉め方はしないでください。

禁止事項について

以下のような使用方法是、商品の破損や事故につながり、重大なけがの原因となります。絶対に行わないでください。

- ゴミストッカーには、絶対に乗らないでください。また、揺らす・ぶら下がる・重い物を載せるなどの行為は行わないでください。
- 商品の近くで火気を使用したり、ゴミなどを焼却しないでください。熱により商品が変形・破損するおそれがあります。
- 商品は夏場の直射日光にさらされると高温になり、触れるとやけどのおそれがありますので注意してください。
- 扉の開閉中は、動く部分に手や足を近づけないでください。
- 強風時には、無理に扉を操作しないでください。

商品の改造について

- 当社指定以外の付属品は取り付けしないでください。
- 錠金具の分解や改造は行わないでください。

メンテナンスについて

- 商品を長く美しくお使いいただくため、定期的に布などで表面の汚れを拭き取ってください。
- お手入れには中性洗剤をご使用ください。シンナー・ベンジンなどの石油系溶剤は、変色・劣化の原因となるため絶対に使用しないでください。
- 誤って商品に傷をつけた場合は、補修塗料で速やかに補修してください。傷を放置すると腐食の原因になります。
- 風・積雪・振動などにより、長期間の使用でボルトやネジが緩むことがあります。強度維持のため、定期的な締め直しを行ってください。作業は安全のため専門業者へご依頼ください。
- 蓋を開閉するための部品は、消耗品で耐久性に限りがありますので、保証期間内であっても開閉頻度に応じて交換が必要です。また定期的なメンテナンスを行ってください。消耗品の交換やメンテナンスについては、販売店(工事店)にご相談ください。(有償対応)
- 錠部品には注油しないでください。ホコリが付着し、作動性が低下する原因となります。
- 可動部にこすれ音が発生した場合は、市販の潤滑油を塗布してください。

商品の特性について

- 開閉時に音が発生することがありますが、性能的には問題ありません。

修理のご依頼について

- 商品に異常が生じた場合は、直ちに使用を中止し、施工店またはお近くの弊社営業拠点へご相談ください。
- 修理をご依頼の際は、以下の情報をご確認のうえお知らせください。
 - 1.商品名
 - 2.ロット番号(本体貼付のロット番号シールをご確認ください)
 - 3.お引き渡し日(不明な場合は竣工日または入居日)
 - 4.ご購入先(販売店名など)
 - 5.破損箇所や不具合の具体的な状況
- 仕様・価格は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
- 補修部品の供給が難しい場合、代替部品または代替商品をご提供する場合があります。補修部品は、機能に支障がない範囲で色やデザインが異なる場合がありますのでご了承ください。